

施策①県都にふさわしい魅力あるまちをつくる

福井駅西口の新複合ビル「マルノウチフクラ」オープン

まちなかに、ホテルやオフィス、住宅、商業等の都市機能を集め、持続的ににぎわい創出に繋げるため、民間による再開発事業を支援しました。

福井駅前電車通り北地区B街区「marunouchi FUKULA」が3月末に開業しました。

また、南通り地区ではホテルなどの建設が始まりました。



▲福井駅前電車通り北地区B街区「marunouchi FUKULA」

施策②にぎわいの創出のための仕掛け、仕組みをつくる

まちなかフェス 熱気最高潮！

10月11日（土）、12日（日）に、まちなかの3会場（ハピテラス、ハピリンホール、観光交流センター）で、「ダン☆スタ FUKUI 2025」を開催し、約6,000人の観客でにぎわいました。

また、県外から人を呼び込み、まちなかでの消費拡大につなげるため、9月6日（土）、7日（日）に、中央公園を会場に実施された都市型野外音楽フェス「ONE PARK FESTIVAL」の開催を支援しました。



▲ダン☆スタ FUKUI 2025



▲ONE PARK FESTIVAL

施策②（続き）

ふくいの秋、福井駅前に集合！

中心市街地のにぎわい創出を図るため、福井のお酒や食を味わいながら音楽やパフォーマンスを楽しむイベント「autumn fest（オータムフェスト） inハピテラス」を、9月20日（土）、21日（日）に開催しました。美酒と美食と“楽しい”がハピテラスに集まり、開催期間中は延べ6,000人が来場しました。



▲「autumn fest inハピテラス」の様子

施策③うるおいと個性あるまちをつくる

足羽川桜並木を次世代へ継承

足羽川の桜は植樹から70年以上が経過し、毎年のように倒木や枝折れがあります。

企業や個人からの寄付（令和7年度寄付額：37,714,888円）を活用し、衰退の始まった幹や枝を切除して、桜の負担を軽減する「強剪定」による長寿命化を実施しました。



▲強剪定作業